令和6年度

地域と学校の連携・協働「絆」体制構築事業

三股町

【本年度重点的に取り組む課題】

- ・学校と家庭の課題
- ・家庭等における学習習慣の定着

【課題の詳細】

学校以外で学習を行う習慣がない児童が増えており、学校の授業以外で学習を行うことに対する指導等が学校・家庭の共通の課題となっている。

【課題解決のために本事業で取り組むこと】

前年度に引き続き近隣大学との連携を深め、学習支援ボランティアの人数を前年度より延べ 20 人増やす。学習環境の整備や、時間内でのルーティン化、効果的な声掛けなどにより学習 の習慣化を図る。

【本事業で達成する目標】

学校以外で日常的に学習を行う児童が増える。

【目標の達成度を測る指標】

1日に2時間以上、学校以外で勉強する児童の割合(全国学力・学習状況調査)

現状の数値(R5 末)	本年度の目標値	本年度の実績値(R6 末)
24%	30%	21%

【目標に対する評価・分析】

令和5年度中に新型コロナが5類相当になり、さまざまなイベント・行事がコロナ禍以前のものになったことに伴い、児童の外出機会が増えた一方、在宅時間が減ったことにより、1日に2時間以上、学校以外で勉強する児童の割合が減ったものと考えられる。次年度以降は、放課後子ども教室の広報活動をより積極的に行い、参加者を増やすことで学校以外で勉強する児童の割合を増やしていく。



学校のニーズにあわせた支援活動

本部名

三股町地域学校協働本部

連絡先:三股町教育委員会教育課

TEL: 0986-52-9311 FAX: 0986-52-9724

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	三股町立三股中学校、三股小学校、勝岡小学校、梶山小学校、宮村小学校、	
对象子权石 	長田小学校、三股西小学校	
	☑学習支援活動(教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む)	
活動分野	□環境整備 ☑登下校の安全指導(あいさつ運動を含む) ☑学校行事支援	
	□伝統芸能 □その他()	
【主な取組】		
読み聞かせ(通年)、登下校の見守り(通年)、学習支援(通年)、学校行事支援(通年)		

【連携・協働している機関】

PTA、NPO 法人、公民館、高齢者団体、女性団体

〇地域学校協働活動推進員 I人(NPO法人職員)

○ボランティア登録者数 I 6 8 人

2 特色ある取組の紹介

① 「 彫刻刀の使用時における見守りと指導 」

〇 活動内容

- ・彫刻刀を使用する場合は、どうしても担任だけでは目が行き届かないため、怪我につながることも多い。
- ・多くの目で児童の活動を見守り支援することが必用とのサポートの依頼があったため、彫刻刀 の使い方の指導とともにサポートを実施した。

○ 事業を実施して(参加者の声等)

- ・ボランティアの方々のおかげで、安心して指導の指導に専念 することができました。(教職員)
- ・困っている時、担任の先生以外にも頼れる方がいて助かりま した。(児童)

② 「 昔の遊びを体験しよう 」

〇 活動内容

・昔の遊びである「木ごま」「ケンケンパッ」「あやとり」「おてだま」「ゴム跳び」を指導者に来ていただいて、児童はグループを作って移動して楽しんだ。

- ・知らない遊びを教えてもらいとっても楽しかった。(児童)
- ・こちらが元気をもらった。(ボランティア)

「注意」ながら判えるね】

【注意しながら削ろうね】



【昔はみんなこうして遊んだよ】



物作りや体験活動、異学年の児童との学習活動や遊びを通して 思いやりや仲間作りの大切さを学ぶ

放課後

三股小学校放課後子ども教室

連絡先:三股町教育委員会教育課

TEL: 0986-52-9311 FAX: 0986-52-9724

Ⅰ 活動の概要

対象学校名 三股町立三股小学校		主な活動場所	仲町研修センター
開設時間	毎週火 4:30~ 7:30 木 3:30~ 7:30	対象学年	I 年生~6年生
年開設日数	夏休み 9:00~12:00 年間 7 0 日	平均参加人数	火曜 3名、木曜7名

【主な取組】学習支援(通年)、自由遊び(通年)、七夕飾り(6月)、スライム(7月)、シャボン玉(8月)、自由にお絵かき(9月)、ハロウィン作品作り(10月)、ウグイス笛(11月)、クリスマス作品作り(12月)、凧作り(1月)、(2月)(3月)

【連携・協働している機関】

NPO 法人みまたチャレンジ総合クラブ、公民館、高齢者、民生委員、児童委員、学校、

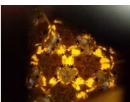
- ○地域コーディネーター Ⅰ人
- ○教育活動推進員 Ⅰ人 ○教育活動サポーター 2人 ○学習支援員 0人

2 特色ある取組の紹介

① 「 万華鏡作り 」

- 活動内容
 - ・鏡の効果と色々な反射を体験し、作り方を覚えた。





【できあがるのがとっても楽しみ】

- 事業を実施して(参加者の声等)
 - ・最初はむずかしそうだったが出来上がりにびっくりした。(児童)

②「 和凧作り 」

- 〇 活動内容
 - ・基本的な作り方を教えて、仕組みを理解してもらえた。
- 事業を実施して(参加者の声等)



【高く上がりますように】

・上手に絵が描けて、本格的な凧が出来た。風に乗って凧あげを上手に出来た。

(児童)



・自分を取り巻く物・人・自然を生かした体験活動

放課後

勝岡小学校区放課後子ども教室

連絡先:三股町教育委員会教育課

TEL:0986-52-9311 FAX:0986-52-9724

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	三股町立勝岡小学校	主な活動場所	第六地区分館
開設時間	14:30~17:30	対象学年	Ⅰ~6学年
年開設日数	65 日	平均参加人数	11名

【主な取組】 ・学習支援(通年)、紙コップけん玉(6月)、風鈴作り(7月)、スイカ割り(8月)、綿アメ作り(9月)、ガチャマラカス(I0月)、クリスマスリース(II月)、トンガリ帽子(I2月)、紙づつ弓矢(I月)、鬼のかぶりもの(2月)など

【連携・協働している機関】

- ・地域の企業、地域婦人部
- ○地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター) Ⅰ人
- ○協働活動支援員 Ⅰ 人 ○協働活動サポーター 2人 ○学習支援員 0人

2 特色ある取組の紹介

① 「 地域にある企業(南日本酪農)見学 」

〇 活動内容

- ・地域の近くにある、南日本酪農(株)の見学 を通して、仕事の内容を理解する。
- ・牛乳工場見学を通して、食生活の大切さに 気付き、毎日の生活に活かせるようにする。





【すごい苦労があるのだな】

○ 事業を実施して(参加者の声等)

- ・牛乳などができるまでの過程を見学し、とても衛生的に牛乳を作っていました。たくさんの機械があり、牛乳ができるまでとても速かったです。(児童)
- ・牛乳やプリン、ヨーグルトなどたくさんの種類を作っていて、びっくりしました。(児童)

② 「 季節の食について学ぼう 」

〇 活動内容

・地域の婦人部を講師に和菓子作り (ふくれ菓子)を通して、昔ながらの食 べ物について学ぶ。





【親切丁寧に教えていただきました】

- ・地域の方々(3名)の知恵を知り、調理での会話等を通して、みんなで交流を深める。
- 事業を実施して(参加者の声等)
 - ・身近なふくれ菓子づくりの作り方を教えてもらい、とても手軽にできるんだなあと思いました。 とてもふわふわしていておいしかったです。(児童)
 - ・子ども達が、調理の手順をしっかり聞いていました。美味しくできていました。(講師の指導者)



・もの作りや体験活動、仲間との遊びを通して、物の大切さや 思いやりの大切さを学ぶ!

放課後

梶山小学校放課後子ども教室

連絡先:三股町教育委員会教育課

TEL: 0986-52-9311 FAX: 0986-52-9724

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	対象学校名 三股町立梶山小学校		三股町立梶山小学校
開設時間	毎週月・水 4:00~ 7:00	対象学年	I 年生~6年生
年開設日数	夏休み 9:00~12:00 年間 65 日	平均参加人数	10名

【主な取組】 学習支援(通年)、英語教室(通年)、魚釣りゲーム(6月)、飛び出すおもちゃ、シャボン玉、スライム、グランドゴルフ体験(7月)、シャーベット作り、茶道体験、たちばな天文台見学(8月)、ブーメラン作り、ストーンアート(9月)、スライム、ちぎり絵(10月)、ビュンビュンゴマ作り、アクリル絵の具染め(11月)、日めくりカレンダー作り、お楽しみ会(12月)、凧作り、万華鏡作り(1月)、フォトフレーム作り(2月)、お別れ会(3月) など

【連携・協働している機関】

NPO 法人みまたチャレンジ総合クラブ、公民館、高齢者、民生委員、学校

- ○地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター) Ⅰ人
- ○協働活動支援員 Ⅰ人 ○協働活動サポーター Ⅰ人 ○学習支援員 〇人

2 特色ある取組の紹介

① 「 もの作り活動や様々な体験活動 」

〇 活動内容

平日の活動

- ・学習終了後、月曜日は製作、体験活動等、水曜日は英語活動を実施。
- ・製作活動では日常生活で使う材料を利用して作品作り。
- ・体験活動では飛び出すおもちゃ作り、シャボン玉作り、アクリル絵の具染作り等を体験。

- ・色々な作品を自分で作れて楽しかった。(児童)
- ・プラネタリウムで天の川と木星が見られて、きれいでした。(児童)



【グランドゴルフ体験】



【茶道体験教室】



【たちばな天文台見学】



【英語活動】



【アクリル絵の具染め】



【万華鏡作り】



自分を取り巻く物・人・自然を生かした体験活動

放課後

宮村小学校放課後子ども教室

連絡先:三股町教育委員会教育課

TEL:0986-52-9311 FAX:0986-52-9724

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	三股町立宮村小学校	主な活動場所	第三地区分館
開設時間	14:30~17:30	対象学年	Ⅰ~4学年
年開設日数	65 日	平均参加人数	14名

【主な取組】 ・学習支援(通年)、キーホルダー作り(6月)、スイカ割り(7月)、積み木遊び7(8月)、紙皿ウクレレ(9月)、軍手ぽんぽん(10月)、クリスマス飾り(11月)、トンガリ帽子(12月)、紙づつ弓矢(1月)、鬼のかぶりもの(2月)など

【連携・協働している機関】

- ・地域施設(たちばな天文台)、地域の方(宮村小保護者による調理教室)
- ○地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター) Ⅰ人
- ○協働活動支援員 Ⅰ人 ○協働活動サポーター Ⅰ人 ○学習支援員 0人

2 特色ある取組の紹介

① 「 地域のたちばな天文台見学 」





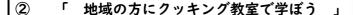
- 〇 活動内容
 - ・高崎町にあるたちばな天文台を見学し、天体 について興味・関心をもつ。

【とってもきれいだね】

・プラネタリウムでの星座観察を通して、宇宙への知識を広める。

○ 事業を実施して(参加者の声等)

- ・天体望遠鏡のレンズが大きくてびっくりしました。プラネタリウムでたくさんの星座を教えていただき、とてもためになりました。家でも星空をながめてみたいです。(児童)
- ・児童のあいさつもよく、説明もよく聞いていました。望遠鏡やプラネタリウムに興味津々の子 ども達でした。とても楽しそうに活動できました。(施設職員)







〇 活動内容

【すごく美味しそう】

- ・宮村小学校の保護者によるクッキング教室を通して、地域の方の知恵を学ぶ。
- ・みたらし団子やピザ作りを通して、食の大切さについて学び、生活の中で活す態度を育てる。

- ・みたらし団子とピザがおいしかったです。作り方が分かったので、家でも家族で作ってみたいです。手軽にできて、びっくりしました。(児童)
- ・調理の手際のよい児童が何人かいて、家でもお手伝いしている様子が分かった。(指導者)



・少人数だけど地域との交流を通して楽しい活動ができる

放課後

長田小校区放課後こども教室

連絡先:三股町教育委員会学校教育課

TEL: 0986-54-1028 FAX: 0986-54-1031

Ⅰ 活動の概要

対象学校名 三股町立長田小学校		主な活動場所	長田小学校 理科室・体育館
開設時間	・週2回でI回が3時間	対象学年	I 年生から6年生まで
年開設日数	・年間70日	平均参加人数	12人

【主な取組】

- ·週 | 回 ALTによるこども教室での | 時間程度の英語活動。
- ・ニュースポーツや工作などの創作活動、地域の方々との交流活動、地域の素材を使っての体験活動。

【連携・協働している機関】

- ・長田小学校 ・長田民生委員・児童委員 ・長田サンサンクラブ ・長田小児童クラブ
- ○地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター) Ⅰ人
- ○協働活動支援員 Ⅰ人 ○協働活動サポーター Ⅰ人 ○学習支援員 0人

2 特色ある取組の紹介

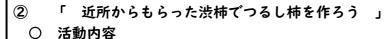
① 「 地域にある柿園での柿ちぎり 」

〇 活動内容

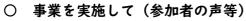
・長田小の近くにある柿園におじゃまして、柿ちぎりを体験した。そこには、70本の柿の木があり、大きく成長していて、実もたくさんなっている。ただ、高い所にあったので、長い棒を使って、お兄さんやお姉さんの加勢をもらって柿ちぎりを楽しんだ。

○ 事業を実施して(参加者の声等)

・柿の木は見たことがあっても、柿ちぎりをしたことが なかったので楽しかった。柿の木の剪定をしなければ、 【上手くとれるかな】 このように実がならないことを知りました。勝手に実がなるのかと思っていたが、大変 苦労をされているのが分かった。(児童)



- ・学校の近くの簡易郵便局の庭にたくさんの渋柿が なっていて、その渋柿をいただいてきて、つるし 柿をつくることにした。
- ・つるし柿を作った後、郵便局のかたが快く分けて くれたので、みんなでお礼を言いにいった。



・ピーラーを使っての皮むきは大変だったけど、できた時はうれしかった。家の軒先につる すのがたのしみです。快く柿をくれた湯便局の方にお礼をしたら、とても喜んでくれまし た。今度、渋柿をもらうことがあったら、家族でつるし柿を作りたいです。(児童)



【どんな味になるのかな】



- ・ウインナーの飾り切に挑戦しよう
- ・自分で描いて作った凧を空高く飛ばそう

放課後

三股西小学校放課後子ども教室(学校周辺)

連絡先:三股町教育委員会教育課

TEL: 0986-52-9311

FAX: 0986-52-9724

I 活動の概要

対象学校名	三股町立三股西小学校	主な活動場所	三股西小学校 家庭科室、 中原コミュニティセンター
開設時間 年開設日数	毎週水 14:00~17:00 木 14:30~17:30 夏休み 9:00~12:00 年間 6 9 日	対象学年 平均参加人数	年生~4年生 水曜 2.9 名、木曜 0.6 名

【主な取組】 学習支援(通年)、自由遊び(通年)、ブーブー風船(6月)、七夕飾り(7月)、ウインナーの飾り切(8月)、紙皿 UFO(9月)、どんぐり飾り(10月)、クルクルたこさん(11月)、クリスマス飾り(12月)、凧作り(1月)、ドタバタストロー(2月)、振り返り(3月) など

【連携・協働している機関】

NPO 法人みまたチャレンジ総合クラブ、公民館、高齢者、民生委員、壮年、学校

- ○地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター) Ⅰ人
- ○協働活動支援員 Ⅰ人 ○協働活動サポーター 2人 ○学習支援員 0人

2 特色ある取組の紹介

① 「 ウインナーの飾り切に挑戦しよう 」

活動内容

- ・夏休み中に日本ハムの方に来ていただき、水曜日と木曜日の合同でウインナーの飾り切を体験 した。
- ・前日準備から始まり、日本ハムの方が遠い中、7名も来ていただいた。
- ・低学年でもできそうな飾り切をいくつか紹介してもらい、その後 は5つのグループに分かれて体験した。

○ 事業を実施して(参加者の声等)

- ・計画的で親切丁寧な指導でこちらの方が委縮するような活動展開 であった。(支援員)
- ・初めての体験で家に帰ったら、家族に教えてあげて、一緒に作って みたいと思った。(保護者)



【上手くできるかな】

② 「 自分で描いて作った凧を空高く飛ばそう 」

〇 活動内容

- ・低学年は骨なし凧、中学年は骨あり凧と異なる種類の凧作りに挑戦した。
- ・凧に描く絵を中学年は低学年に負けないように頑張って描いていた。

○ 事業を実施して(参加者の声等)

・自分の描いた絵の凧が空高く上がってとても嬉しかった。(児童)



【空高く上がってね】



物作りや体験活動、異学年の児童との学習活動や遊びを通して 思いやりや仲間作りの大切さを学ぶ

放課後

三股西小学校(植木)放課後子ども教室

連絡先:三股町教育委員会教育課

TEL:0986-52-9311

FAX:0986-52-9724

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	対象学校名 三股町立三股西小学校(植木)		西植木コミュニティセンター
開設時間	毎週水 4:30~ 7:30 金 4:30~ 7:30	対象学年	I 年生~6年生
年開設日数	夏休み 9:00~12:00 年間70日	平均参加人数	水曜 2名、金曜 6名

【主な取組】 学習支援(通年)、自由遊び(通年)、七夕飾り(6月)、スライム(7月)、シャボン玉(8月)、(9月)、ハロウィン作品作り(10月)、ウグイス笛(11月)、クリスマス作品作り(12月)、凧作り(1月)、風車作り(2月)、閉級式(3月)など

【連携・協働している機関】

NPO 法人みまたチャレンジ総合クラブ、公民館、高齢者、民生委員,児童委員、学校、

- ○地域コーディネーター Ⅰ人
- ○教育活動推進員 Ⅰ人
- ○教育活動サポーター 2人

2 特色ある取組の紹介

- ① 「 マリオネット作り 」
 - 〇 活動内容
 - ・紙コップとストロー、タコ糸等、割り箸を使って、基本的な仕組みを理解してもらう。
 - 事業を実施して(参加者の声等)
 - ・思い思いの絵が描けて楽しかった。マリオネットの仕組みを理解出来てうれしかった。(児童)





②「 凧作り 」

【上手く踊ってね】

- 〇 活動内容
 - ・基本的な仕組みを理解してもらい、本格的な凧作りに挑戦する。
- 事業を実施して(参加者の声等)
 - ・絵を上手に描けて自分の凧を作れた。(児童)





【みごとに上がったよ】



・企業や地域の方々の協力で体験活動が実施できています!

地 域 体 験

土曜チャレンジ体験教室

連絡先:三股町教育委員会教育課

TEL:0986-52-9311

FAX: 0986-52-9724

| 活動の概要

対象学校名	三股町内小学校6校	主な活動場所	三股町中央公民館
開設時間	原則第4土曜日 0時~ 2時	. 5.5. 5	4年生~6年生
年開設日数	9回	平均参加人数	2 7 名

【主な取組】

開講式・からから積み木体験(6月)、カヌー体験(7月)、昆虫の不思議(8月)、ニュースポーツ体 験(9月)、リズム運動に挑戦(IO月)、陶芸教室(II月)、お菓子作り(I2月)、天文台に行こう (1月)、押し花教室・閉講式(2月)

【連携・協働している機関】

NPO 法人みまたチャレンジ総合クラブ、地域の方々、南九州大学

○地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター) Ⅰ人

○協働活動支援員 Ⅰ人 ○協働活動サポーター Ⅰ人 ○学習支援員 0人

2 特色ある取組の紹介

① 「 リズム運動に挑戦しよう! 」

活動内容

- ・南九州大学の教授と連絡を取り合い、互いの利点について共通理解した。
- ・指導していただく種目について話し合って決定した。
- ・当日は大学の体育館(冷房完備)に出向き、教授と大学生に指導してもらった。
- ・大学までの行き帰りは保護者に依頼した。

- ・リズムにのった運動はとても楽しかった。(児童)
- ・大学生の皆さんがリードしてくださったので、スムースに運動することができました。(児童)
- ・教職を目指す私にとっては、小学生と楽しく活動でき、とても勉強になりました。(大学生)



【リズムに合わせてワンツースリー】



【回れ回れ回転だ!】



Win-Win の関係を目指して!

事業タ

三股町コミュニティ・スクール推進事業

連絡先:三股教育委員会教育課

TEL: 0986-52-9314

I 概要

対象学校名 | 三股町立三股西小学校 | 主な活動場所 | 学校

【年間活動】

			7
月		内容	参加者
5	三股西小学校	コミュニティ・スクールについて	教職員、学校運営協議会委
	第 回学校運営協議会	・導入の目的、年間スケジュール等	員
7	三股西小学校専門部会(キ	各部会の活動について	教職員、学校運営協議会専
	ャリア部会、地域連携部会)	・研究公開での取組、キャリア教育における活動等	門部会委員
8	三股西小学校	県民総ぐるみ「地域・学校づくりのつどい」	地域住民、教職員、学校運営
	熟議の会	熟議の会:「これからの教育のありかた」	協議会委員
		部会:今後の取組について	
11	三股西小学校・研究公開	三股町物産館「よかもんや」とのコラボ	地域住民、教職員、学校運営
	子どもの学び研究開発校	・三股町物産展の開催	協議会委員
11	三股町コミュニティ・ス	各小学校での取組についての意見交換及び協議	各小学校学校運営協議会委
	クール推進委員会		員、教職員
12	三股西小学校	次年度に向けての取組について	教職員、学校運営協議会委
	学校運営協議会		員
2	三股西小学校	学校評価及び次年度の計画について	教職員、学校運営協議会委
	学校運営協議会		員

2 特色ある取組の紹介

「学校・家庭・地域とともに」

地域の中にある学校は、地域の人材を生かし、教育素材を生かし、 地域の子どもたちの教育に尽力している。学校が、熱心に教育活動を 実践することで、地域は活性化していく。地域と学校、そして家庭が 手を取り合い、真ん中には「子ども」がいる。

「子どもたちのために」を合言葉に、そして、お互いが「Win・Win」の関係であるように・・



【熟議の会】



令和6年度三股西小学校は「子どもの学び研究開発校」に指定され、研究公開を行うことになった。この機会を逃すことなく、学校の教育活動を県内外の教職員に公開し、さらに三股町の魅力を知っていただくきっかけになるとの思いで、地域連携部会を中心に、研究公開時に三股町物産館とコラボし、「三股町物産展」を開催した。

地域が学校教育を支援し、学校が地域の活性化の一役を担う三股西小学 校学校運営協議会を目指していく。

【研究公開チラシ】